

# 高等教育コンソーシアムみえ News

三重創生ファンタジスタ養成、高等教育コンソーシアムみえ及び各構成機関の情報誌です！

## “まち”×“学生”の発表の場 「みえまちキャンパス @ 四日市看護医療大学」 オンライン開催しました

令和4年2月19日（土）に、「みえまちキャンパス @ 四日市看護医療大学」を開催しました。これは県内の高等教育機関の学生が取り組む地域活動発表会で、高等教育コンソーシアムみえの構成機関が持ち回りで毎年開催しています。

今年度は四日市看護医療大学が当番校で、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、昨年度に引き続きオンライン（Zoom）での開催となりました。本イベントは、学生による企画・運営により行われ、四日市看護医療大学の学生が司会進行、Zoomの操作、審査員による審査の集計作業等を担当しました。

当日は地域のケーブルテレビ局による取材があり、当日の様子をケーブルテレビ及びネットニュースで配信しました。

▶当日は、学生による主体的な企画・運営に任せました。時間配分、音響や進行スライドのデザイン、司会等、何役もの役割を担いました。



（式次第を発表する学生の様子）

審査員による採点の結果、以下の団体が受賞しました。

最優秀賞：「広報いせ」特集記事制作プロジェクト  
（皇學館大学）

優秀賞：すず活（鈴鹿大学）  
ピンクリボン活動部（鈴鹿医療科学大学）  
地域パトロール部（四日市大学）

▶最優秀賞を受賞した団体：皇學館大学の学生による「広報いせ」特集記事制作プロジェクトのスライドです。緻密な取材から発刊まで学生の視点で企画立案された様子が伺えます。



参照先：  
四日市看護医療大学HP >  
<https://y-nm-news.net/new-topics/20220221257/2094>

高等教育コンソーシアムみえHP >  
<https://conso-mie.jp/2022/02/22/2022-2-19miemachi/>

## 令和4年度高等教育コンソーシアムみえ 単位互換を開始しました

県内の高等教育機関の学生が受講できる、令和4年度単位互換授業の一覧を作成しました。

昨年度より追加された科目もあります。通常受講ができない他高等教育機関の授業を受講できるチャンスですので、ぜひ検討してみてください。

（申込受付：令和4年3月上旬～ ※各高等教育機関により異なりますので、ポスターをご覧ください）

実施機関	科目名	単位数	履修条件
皇學館大学	現代社会理解特殊講義「三重の産業」	2	皇學館大学1年生以上
鈴鹿大学	防災と危機管理	2	鈴鹿大学1年生以上
四日市大学	地域社会と国際化	2	四日市大学1年生以上
津市立大学	津の歴史と文化	2	津市立大学1年生以上
三重大学	三重の産業と文化	2	三重大学1年生以上
鈴鹿医療科学大学	医療と社会	2	鈴鹿医療科学大学1年生以上
四日市看護医療大学	看護と社会	2	四日市看護医療大学1年生以上

参照先：<https://conso-mie.jp/credit/>

## 現代社会理解特殊講義「三重の産業」 最終回を迎えました

三重創生ファンタジスタオリジナル科目である現代社会理解特殊講義「三重の産業」が最終回を迎えました。

ゲストによるフリートーク：株式会社エックスラボの経営者藤勝行氏を迎えて、マーケティング、起業における基本的なノウハウ、人生観等をお話いただきました。学生の質問にも丁寧に回答し、学生の事後アンケート調査では大変好評でした。

### 受講学生の声

○この授業では様々な分野の先生の講義を聞くことができたのでとても学びが良かった。また、講義の最後には質疑応答の時間が設けられ、我々の疑問に答えて頂いたのはとても貴重な機会になった。（人文学部1年生）

○鬼頭先生の防災講義が最も印象に残った。防災を考えるゲームは初めてだったため、かなり新鮮であった。これを機に避難について考えさせられた。（医学部1年生）

○2回目の受講。2年前とは全く違う内容やコロナ禍でどのように各産業が変化したのか、克服するためにどのようなことを行っているのかも知ることができた。（教育学部3年生）

# 高等教育コンソーシアムみえ News

三重創生ファンタジスタ養成、高等教育コンソーシアムみえ及び各構成機関の情報誌です！

## 三重大学生が尾鷲市のみかん農家へ収穫のお手伝い：NTT西日本三重支店トライアル事業に参加しました



写真：美しいリアス式海岸とみかん畑、収穫のお手伝いの様子  
(3月23日撮影)

「半農半X」なライフスタイルが大学の教育・研究や学生のキャリアの形成、個人のWellBeing向上に資するか等の視点で検証し、実現可能性を模索するため、NTT西日本三重支店様と尾鷲エリアにて実証トライアル事業を実施することになりました。参加者は学生4名（三重大学教育学部1年生3名、同人文学部3年生1名）で、3月23日～27日の5日間滞在しました。滞在先は三重大学東紀州サテライトの拠点になっている“天満荘”です。コロナ禍でなかなか利用がなかったため、管理者・NPO法人天満浦百人会松井まつみさんに大変喜んでいただきました。



写真：朝日を眺めながら（3月24日撮影）

学生と地域のプレーヤー（元地域おこし協力隊のみかん農家日下さん：有機栽培に挑戦）を支援するのは、尾鷲市政政策調整課、水産農林課、NPO法人おわせ暮らしサポートセンター（前地域おこし協力隊）、そしてNTT西日本三重支店です。この事業成果として、後期に開講予定の三重創生ファンタジスタオリジナル科目・現代社会理解特殊講義「三重の産業」のガイダンスで尾鷲市の一次産業、地域防災、地域振興活動他を紹介してもらいます。みかん収穫後の加工・販売まで企画予定です。また案内看板復旧アートプロジェクトも同時進行中です。

コロナ禍でフィールド活動等に行く機会が少なかった学生にとって主体的な学び、エピソード作りに役立っています。

三重県について学びたい学生はぜひ三重創生ファンタジスタオリジナル科目（単位互換、合同授業他）を履修してみてください。

## 2月17日高等教育コンソーシアムみえ FD/SD合同研修会を開催しました

FD/SD部会（部会長校：四日市大学）にて高等教育コンソーシアムみえFD/SD合同研修会「退学予防から見える教育改革の方向性」～退学率を左右する教育力と学生パーソナリティ別の支援策について～をオンラインにて開催しました。

【日時】2022年2月17日（木） 10：30～12：00

【場所】オンライン開催（Zoomウェビナー）

【演題】「退学予防から見える教育改革の方向性」

～退学率を左右する教育力と  
学生パーソナリティ別の支援策について～

株式会社学び 代表取締役 寺裏 誠司氏

当日は高等教育コンソーシアムみえ構成機関に所属する教員を中心に123名の参加があり、90分の講演では、学生が退学を決めた理由の因果関係から見える多様な学生との信頼関係を築く重要性、高等教育機関の授業に求められるものなど、具体例を挙げながらお話いただきました。

終了後のアンケートでは、分かりやすく気付きの多い有意義な研修会だったと、好評な意見が多くみられました。



参照先：

<https://conso-mie.jp/2022/02/25/2021conso-fdsd/>

## お知らせ

○【令和3年度ダイバーシティ推進事業報告書について】

令和3年度「高等教育機関と連携したダイバーシティに関する講座等企画・運営業務」の報告書を作成しました。

報告書の終わりには、これまで3年間取り組んだ本事業の総括を掲載しておりますので、ぜひご覧ください。

URLはこちら>

[https://conso-mie.jp/2022/03/25/diversity\\_report\\_r3/](https://conso-mie.jp/2022/03/25/diversity_report_r3/)

○【CLL活動報告会・地域志向卒業論文発表会】（3月5日（土）にオンラインにて開催：皇學館大学）

令和3年度に取り組んだ各グループのCLL活動の報告と、地域志向卒業論文（2題）の発表会を開催し、学生、教職員、地域自治体等の関係者を前に、それぞれの学生の報告と発表が行われました（詳細は次号）。

発行元：高等教育コンソーシアムみえ 事務局  
連絡先：059-231-9969

下記の機関で三重創生ファンタジスタの養成をしています。

三重大学、四日市大学、皇學館大学、鈴鹿大学・鈴鹿大学短期大学部、鈴鹿医療科学大学、三重県立看護大学、四日市看護医療大学、三重短期大学、高田短期大学、ユマニテク短期大学、鈴鹿工業高等専門学校、鳥羽商船高等専門学校、近畿大学工業高等専門学校、三重県

